

授業科目名	栄養学Ⅰ		科目コード	2403003		
開講クラス	動物健康管理科	コース	動物園・水族館・ドッグ インストラクターコース	学 年	1 年	
担当教員	野崎佳織（非常勤講師）					
	実務経験教員（ ☒ 有 ・ 無 ）					
	実務経験内容					
	愛玩動物看護師 動物病院にて約 10 年間動物の診療補助、看護に従事					
開講時期	前期・後期・ ☒ 通年 ・ 特別講義 ・ その他			授業コマ数	31 時間	
	☒ 必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須			単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	ペットと共に暮らすということ				
	著 者	左向敏紀 石田卓夫 太田光明				
	出版社	一般社団法人 ペットフード協会				
使 用 テキスト2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	☒ 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（ ）					
＜授業の目的・目標＞						
あらゆる動物が生きていくために、必要な食物と栄養について理解を深める。また、人間とは異なる栄養素や消化器の構造を知り、ペットフード給与での栄養管理ができるような知識を習得する。						
＜授業の概要・授業方針＞						
五大栄養素とエネルギーの役割やそれぞれの特性といった基礎知識を学び、ペットフードの種類や家庭用食材での与えてはいけない食物、犬と猫の食性の違いやライフステージ、疾病と栄養の関係を学習する。そして、栄養学の十分な知識を身に付けることで動物の健康管理にもつながることを理解させる。						
＜成績基準・評価基準＞						
前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60～100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。						
＜使用問題集・注意事項＞						
＜授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他＞						

授業科目名		栄養学Ⅰ
回	授 業 内 容	備 考
1	基礎栄養学	
2		
3	消化と吸収	
4		
5	栄養素の働き	
6		
7	エネルギー要求量	
8		
9	ライフステージに必要な栄養	
10		
11	疾病と栄養1 肥満・ダイエットのアドバイス	
12		
13	疾病と栄養2 下痢・嘔吐	
14		
15	前期まとめ	
16	疾病と栄養3 デンタルケア	
17		
18	疾病と栄養4 尿路結石症・FLUTD	
19		
20	疾病と栄養5 食物アレルギー・高齢期	
21		
22	ペットに与えてはいけない食事	
23		
24	ペットフードについて、表示の見方	
25		
26	ペットフードの与え方	
27		
28	ペットの受け入れ方・災害時の対応	
29		
30	後期まとめ	
31	総復習	